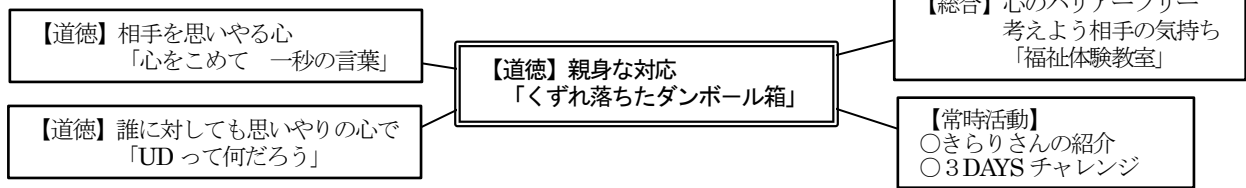


小学校第5学年 道徳科学習指導案

学習指導者 観音寺市立柞田小学校 曾根 洋子

1 主題名 親身な対応 (教材名「くずれ落ちたダンボール箱」)

2 学習指導計画



3 授業の見どころ

教材を前半と後半に分けて読むことで、より児童の本音を引き出し、道徳的価値に迫ることができる。前半では、主人公が最後まで段ボールを直そうと判断した理由を考えることで、誰に対しても思いやりの心を持ち行動することの素晴らしさに気付かせる。そして、店員に誤解され、注意を受け、親切が理解されなかった主人公の葛藤を自分事として考えられるように心の数直線を用いて話し合う。さらに、後半では、親切についての価値理解を深めるために、認められなくても親切の良さは変わらないが、認められることでより意欲が高まっていくことをイラストや板書を通して気付けるように工夫する。また、終末で紹介することわざと教材をリンクさせることで、誰に対しても親切にしようとする道徳的実践意欲をより高めたい。

4 本時の学習指導

(1) 目標

最後までダンボール箱を片付けた主人公の葛藤に自我関与することを通して、色々な状況の中でも、相手の立場に立ち、誰に対しても思いやりの心をもって接していこうとする心情をもつことができる。

(2) 学習指導過程

過程	学習活動	児童の意識の流れ	教師の支援と評価
問いをもつ ↓ 考える ↓ 伝え合い 高め合う ↓ まとめる ふり返る	1 アンケートの結果をもとに、本時の学習課題をつかむ。	相手のために親切にしたけど、もやもやしたことがあるよ。	- 話し合いの時間を十分に確保するために、事前に前半の資料を読んで内容を理解しておく。 - 本時の価値に目を向けさせるために、アンケートから生活体験を想起させ、課題につなげる。
	問 真の親切には、どのような心が大切なのだろう。		
	2 資料を読んで話し合う。 (1) おばあさんが困っている時の主人公の気持ち	どうしよう。でも、おばあさんが困ってる… 助けてあげないと。大勢の周りの人も見て見ぬふりをするなんてひどい。	手伝った主人公の気持ちを考えることや「知らない人だし。周りの人も見て見ぬふりなのに…」という問い返しをすることで、誰に対しても相手の立場に立って思いやりのある行動をすることの素晴らしさに気付かせる。
	(2) 店員さんに注意を受けたが、その後、おばあさんにお礼を言われた時の気持ち ・自分だったら	おばあさんにはお礼を言ってもらえたけど、店員さんには怒られてしまった。 もし自分が明日香さんだったら… すっきり ・おばあさんに喜んでくれた。 ・男の子が無事で安心した。 ・良いことをしたことには変わりない。 もやもや ・自分たちがやったんじゃないのに… ・決めつけられて腹が立つ。悔しい。 ・こんなことならやらなきゃよかった。	- もやもやする心とすっきりした心で葛藤する気持ちが理解できるように ICT と板書で自分の立場を心の数直線で明確にさせ、可視化することで、友だちの判断も知ることができるようにする。そして、どちら側の気持ちも共感的に捉えられるように助言し、誰もが感じる気持ちや心の弱さであることを伝える。 - 意見交流の中で、違う立場の意見も聞くことで様々な考え方に触れ、多面的・多角的に考えられるようにする。
	(3) おばあさんのお礼に答える主人公の気持ち 「いいえ、いいんです。」	もやもやしていたのに、おばあさんに何も言わなかったのは、おばあさんの気持ちを考えたからだね。二人ともすごいな。 誤解も解けて、親切をして良かったと改めて思っているよ。	「いいえ、いいんです。」と答えた主人公の気持ちを考えることで、相手を気遣う思いやりの深さに気付かせる。さらに、「親切の木」のイラストを使って真の親切についての理解を深める。
	3 後半を読み、わたしの気持ちを考える。	誤解も解けて、親切をして良かったと改めて思っているよ。	話し合いの際には、安心して自分の考えを表出できるように、ペアやグループで考えを伝える場を設定する。
	4 真の親切を行う上で大切なことをまとめる。	相手のために良かれと思ってした親切は、相手のためになるだけでなく、やがて自分にも良い結果となって返ってくるんだね。	「情けは人の為ならず」のことわざを紹介することで、誰に対しても思いやりをもって親切にしていこうとする意欲をより高める。 - アンケートに立ち返りながら、振り返りを行う。また、アンケートから真の親切を行えた児童を紹介することで、より身近に真の親切の価値に気付かせ、自分の生活に活かせるようにする。
	5 今までの自分を振り返り、これからの自分の生活について考える。	誤解されても真の親切の素晴らしさは変わらない。誰かが困っていたら、迷わず相手のことを考えて助ける。 今までの自分は、お礼を言われなかったら腹が立っていたけど、これからは、相手のことと思ってした親切に後悔せず、自分にもかえって来ると思って、困っている人がいたら進んで助けたい。	(評) 主人公に自我関与しながら考えを深め、これまでの自分を見つめて、誰に対しても思いやりの心をもって接していこうとする心情をもつことができたか。(ノート、発表、態度)